

令和7年度

小学校教育課程研究協議会【国語】

美濃・可茂教育事務所

日時 令和7年7月23日(水) 13:00～16:00

場所 美濃加茂市立西中学校 3年2組教室(美濃) 3年1組教室(可茂)

【全体主題】

「指導と評価の一体化」を核とした授業改善・学習改善の在り方

1 日程

13:00～ 13:10 全体説明

13:10～ 14:30 国語科説明①・グループ協議Ⅰ・国語科説明②

14:40～ 16:00 グループ協議Ⅱ・ふりかえり

2 当日の内容及び持ち物について

【グループ協議について】

●グループ協議Ⅰ

- ・身に付けさせたい資質・能力(指導事項)を効果的に育成するために、言語活動をどのように工夫されたか、「主体的に学習に取り組む態度」の指導と評価についてはどのように計画されたかを交流し、資質・能力を育てる単元の指導と評価の計画の在り方について考えます。

●グループ協議Ⅱ

- ・「話すこと・聞くこと」の領域における、評価基準を具現した児童生徒の姿をどのように設定するかを交流し、児童の学習改善につなげるための教師の指導の手立て・評価の見取り方について考えます。



6年生の「話すこと・聞くこと領域」「目的や条件に応じて話し合おう」の単元で行います。事前にHP(美濃)Plant(可茂)にのせた指導案に、目を通してください。教科書P.143にある二次元コードをよみこみ動画視聴しておく、話し合いの様子がイメージしやすいです。(※当日は、著作権の関係で動画を流すことができません)

●当日の持ち物

- 1 小学校学習指導要領解説(平成29年告示) 国語編
- 2 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」(小学校 国語)(国立教育政策研究所教育課程研究センター 令和2年3月)
- 3 6年生 国語教科書(光村図書)
- 4 HP(美濃)Plant(可茂)の掲載資料(指導案・プレゼン資料)
- 5 グループ協議Ⅰで用いる資料10部

自分の実践を説明しやすくするため、テーマに関わる実践について「指導案」、「指導と評価の計画(単元指導計画)」、「教材や実践の様子が分かる写真」などを任意の様式で持参してください。

第6学年 国語科学習指導案

単元名 目的や条件に応じて話し合おう 「みんなで楽しく過ごすために」 (第6学年) A話すこと・聞くこと	内容のまとめ 第5学年及び第6学年 [知識及び技能] (2)情報の扱い方に関する事項 [思考力、判断力、表現力等]「A話すこと・聞くこと」
--	---

1 単元の目標

- (1) 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。
[知識及び技能] (2) イ
- (2) 互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。
[思考力、判断力、表現力等] A (1) オ
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとしている。
「学びに向かう力、人間性等」

2 単元で取り上げる言語活動

「なかよし班の1～6年生で楽しく遊んで、仲を深めるなかよし遊び」をグループで話し合う活動
 (関連: [思考力、判断力、表現力等] A (2) ウ)

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。 (2)イ)	① 「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。 (A(1)オ)	① よりよい解決に向けて、粘り強く、目的や条件に合わせて考えを広げたりまとめたりし、見通しをもって話し合おうとしている。

4 指導と評価の計画

		本時のねらい	学習活動	評価規準・評価方法
第1次	1	○議題を確かめ、話し合いの目的と条件について考えをもつことができる。	・話し合う目的を確かめ、学習の見通しをもつ。 ・議題を確かめ、目的や条件を考える。 ・学習計画をたてる。	
第2次	2	○目的や条件にそって、「主張+理由+根拠」という自分の考えを整理することができる。	・議題を確かめ、目的と条件を明確にする。 ・目的と条件に合わせて、自分の考えを整理する。「主張+理由+根拠」 (根拠: 主張を支える事実や体験(事例))	[知識・技能] ① ノートの記述・発言 ・自分の考えを、主張・理由・根拠に分けて、図や表で整理している。

第3次	3	○見本動画を見ることで、話し合いの進め方と話し合いのポイントをつかむことができる。	・デジタル教科書の見本動画で「話し合いの仕方」を確かめ、進行計画を立てる。 ・見本の動画をもとに、「話し合いのポイント」をつかむ。	
	4 (本時)	○グループで、目的や条件に合わせて、 <u>互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりして、「なかよし遊び」を決めることができる。</u>	・「目的と条件」「話し合いのポイント」を確認する。 ・<u>広げる話し合い</u> ・<u>まとめる話し合い</u> ・目的と条件に合わせた「なかよし遊び」を決める。 ・話し合いの振り返りをする。	[思考・判断・表現] ① ***** ・目的や条件に合わせて、<u>互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。</u>
		(休み時間)	なかよし遊びで実際に遊んでみる。	
	5	○遊んでみた結果、よかった点や問題点を出し合い話し合いを広げ、共通点や相違点、問題点や利点を明確にしながら意見を組み合わせたり改善したりして話し合いをまとめて、よりよい「なかよし遊び」を決めることができる。	・なかよし遊びの様子を振り返り、簡単に感想を交流する。 ・「目的と条件」「話し合いのポイント」を確認し、再び話し合いをするが、前回の反省を活かすことを確かめる。 ・遊んでみた結果を基に、問題点を出し合い、話し合いを広げる。 ・問題点をどう改善点していくか出し合い、話し合いをまとめる。 ・目的と条件、今回の反省を活かし、よりよい「なかよし遊び」を決める。 ・話し合いの振り返りをする。	
	6	○話し合った結果や感想を共有し、今後にかんしていけるように学習の振り返りを行う。	・話し合ったことを共有して、感想を伝え合う。 ・学習を振り返る。	

5 本時のねらい

グループで、目的や条件に合わせて、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりして、「なかよし遊び」を決めることができる。

6 本時の展開（4/6）

学習活動	指導・援助
1 前時を振り返り、見通しをもつ ・前時に学習した「進行計画」と「話し合いのポイント」をふりかえり、本時の課題を確認する。 <目的> なかよし班の1～6年生で楽しく遊んで、仲を深める。 <条件> ・時間は30分 ・1～6年生がそれぞれ楽しめる ・場所は体育館の一部か教室 ・準備に時間がかからない ・危険がない ・今までやっていない工夫をする 【話し合いのポイント】 <広げる話し合い=いろいろな意見を出し合う> □「主張+理由+根拠」を話す。聞く。 □質問や疑問を話して、内容を詳しくする。 <まとめる話し合い=よりよくしながら一つにまとめる> □共通点と相違点を整理する。 □問題点があれば、改善点を考える。 □利点があれば、取り入れる。 □意見を組み合わせて、まとめて結論を出す。 2 課題をつかむ 進行計画にそって、ポイントを意識して話し合おう。	・前時に学んだ「進行計画」と「話し合いポイント」をまとめた板書の写真を提示する。 ・グループで広げる話し合いとまとめる話し合いを行い、目的と条件に合った結論を出すことが本時のゴールであることを共有する。 ・仮の結論（遊び）で実際に来週のなかよし活動を行うことで、より話し合いの必然性をもたせる。 ・「司会」「記録」「タイムキーパー」の役割分担をし、計画的に話し合いを進める。
3 広げる話し合いをする ・私はドッジボールがよいと思う。休み時間にやっていて、みんな知っているし、投げたり逃げたり、みんなが楽しめるから。私もなかなかボールを取れないけど、当たらないように逃げるのも楽しいし、ボールをゆずってくれる人がいて、楽しめた。 演習Ⅲ 4 まとめる話し合いをする 5 目的と条件に合わせた結論を出す 1～6年生みんなが楽しめ、危険がないために、ボールじゃなくてフリスビーを使うことと、フリスビーを2つ使うことにする。また、5・6年生は左手で投げるというルールを加えて、「フリスビードッジ」に決定。	・観察していて、よかった人を具体的に価値づける。 【評価規準】 [思・判・表（A(1)オ）] 演習Ⅱ
6 本時の学びを振り返る ○話し合いをしてよかったこと・課題点・よかった人を振り返る ・問題点を解決する意見を○○さんの意見とつないで考えられたので、よかったです。次はもう少し共通点を見つけたいと思います。 ・話がそれた時に、□□さんが条件に戻って考えていたのがよかったです。目的や条件を確認することが大事だと分かりました。	

令和7年度教育課程研究協議会

小学校国語科における 指導と評価の一体化を核とした 授業改善・学習改善の在り方

令和7年7月23日（水）

美濃教育事務所
可茂教育事務所

1

令和7年度教育課程研究協議会

時間（目安）	内容
13:10～	国語科説明①
13:25～	協議会Ⅰ（演習含む）
14:00～	国語科説明②
14:40～	協議会Ⅱ（演習含む）
15:50～	まとめ、ふりかえり



2

令和7年度教育課程研究協議会

素敵な姿を紹介します

動画で紹介



3

はじめに



Q1 「評価」をするとき、
何を見直せばよいの??

Q2 「指導と評価の一体化」って、
具体的にはどうすればよいの??



4

学習評価の配慮事項

Q1 「評価」をするとき、
何を見直せばよいの??

学習したことの価値や意義
(成果物・学習過程・意欲)

児童生徒の学習改善
教師の指導改善

必要性、妥当性を見直す



学習指導要領解説【国語】

平成31年1月21日中央教育審議会報告
「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料

5

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

「主体的に学習に取り組む態度」って、何で評価していますか?

挙手の回数

ノートの丁寧さ

≠

主体的に学習に取り組む態度



6

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

【主体的に学習に取り組む態度】の評価規準の設定の仕方について

① 粘り強さ
●積極的に、進んで、粘り強く等

② 自らの学習の調整
●学習の見通しをもって
●学習課題に沿って
●今までの学習を生かして等

③ 他の2観点において重点とする内容
●特に粘り強さを発揮してほしい内容

④ 当該単元の具体的な言語活動
●自らの学習の調整が必要となる具体的な言語活動

例
主体的に学習に取り組む態度
●粘り強く◎論理の展開について考え、◎学習の見通しをもって
●筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。

7

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

協議会 I (演習 I)

持参した資料をもとに・・・

①「主体的に学習に取り組む態度」をどのように評価していたか

②(今後)どのように評価すればよいのか

8

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

Q2 「指導と評価の一体化」って、具体的にはどうすればよいの??

目標と指導と評価の関連性

目標

指導

評価

①指導した結果を評価する

②評価した結果を指導に生かす

指導と評価の一体化

R6「指導と評価の一体化」による学習評価の充実・推進事業 実践報告資料より

9

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

Q2 「指導と評価の一体化」って、具体的にはどうすればよいの??

評価を考えることは、指導を考えること

そのために、①単年で育成すべき資質・能力の明確化

②取り上げた指導事項の具体的な理解

10

評価規準の作成のポイント

Step1 単年で取り上げる指導事項の確認

Step1 育成を目指す資質・能力を明確にする

Step2 単元の目標と言語活動の設定

Step2 目指す資質・能力を育成するために適した言語活動を設定する

Step3 単元の評価規準の設定

Step3 評価規準を設定し、「B」と判断する児童生徒の状況を想定する

Step4 単元の指導と評価の計画の決定

Step4 各時間の具体的な学習活動と評価場面を構想する

Step5 評価の実際と手立ての想定

Step5 教師が実際に言語活動を行い、適切に評価できるか確認すると共に児童生徒への手立てを考える

小学校第3学年 三年とうげ 光村図書

11

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

Step1 育成を目指す資質・能力を明確にする

指導事項

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすることができる。(1)オ	登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基にとらえることができる。(1)イ 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像することができる。(1)エ	言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとしている。 ・学習指導要領 ・教科書 ・指導書

12

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

Step1
育成を目指す資質・能力を明確にする

指導事項
◎登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えることC(1)イ

ねらい
行動や様子を表す言葉に着目して登場人物の気持ちを考え、おじさんの気持ちについて想像すること

13

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

Step2
目指す資質・能力を育成するために適した言語活動を設定する

ポイント
①目指す資質・能力に合わせて
②目の前の児童生徒の実態

言語活動

14

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

Step2
目指す資質・能力を育成するために適した言語活動を設定する

指導事項
◎登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えることC(1)イ

指導事項に照らした実態把握

言語活動例
自分が選んだ民話を紹介する。

15

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

小学校第3学年及び第4学年「読むこと」の学習
〔思考力、判断力、表現力等〕C(1)イ「精査・解釈」

登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えること。
C(1)イ

単元(学習内容)	言語活動	教科書に示されている目標 (光村図書「国語」わかばより)
春風をたどって	物語のつづきを想像して伝え合う	登場人物の気持ちをたしかめ、そうぞうしたことを伝え合う
三年とうげ	自分が選んだ民話を紹介する	登場人物の行動や気持ちをとらえて、えらんだ民話をしょうかいする

16

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

Step3
評価規準を設定し、「B」と判断する児童生徒の状況を想定する

知識及び技能等	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
構子や行動、気持ちや性格を表す語句の業を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割があると理解している。(1)イ	登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基にとらえることができる。C(1)イ 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像することができる。C(1)エ	言葉がもつよさに気付くとともに、幅広い読書をし、国語を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとしている。

気持ちの変化がわかる叙述や本文中の言葉を使いながら考えをまとめている。(1)オ

登場人物の行動や気持ちなどについて叙述をもとにとらえている。C(1)イ

場面の移り変わりとともに登場人物の気持ちがどのように変化しているかを、複数の叙述を基に具体的に想像している。C(1)エ

登場人物の気持ちの変化について、場面の移り変わりと結び付けて想像しようとしている。

17

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

Step3
評価規準を設定し、「B」と判断する児童生徒の状況を想定する

評価規準
登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。〔思考力、判断力、表現力等〕C(1)イ

具体的に想定(おおむね満足できる状況(B))
つまづいて転んだ場面から「真っ青」や「おいおい泣き」等、登場人物の行動や気持ちの変化が分かる叙述を複数抜き出して伝え合っている。

18

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

Step4 各時間の具体的な学習活動と評価場面を構想する

	学習活動	指導上の留意点	評価内容・評価方法
3	行動や様子 を表す言葉 に着目して、 登場人物の 気持ちを捉え、おじい さんの気持ち を想像する。	各場面における おじいさんの気 持ちがわかる叙 述を板書し、最 初と最後で変化 している部分に 気付けるように する。	【思・判・表】 つまづいて転んだ 場面から「真っ青」 や「おいおい泣き」 等、登場人物の行動 や気持ちの変化が分 かる叙述を複数抜き 出して伝え合っている。 小集団交流（動画： ICT端末）ノート記述

どの時間に、何を評価するのか

何ができていればよいのか

何で評価するのか

19

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

Step5 教師が実際に言語活動を行い、適切に評価できるか確認すると共に児童生徒への手立てを考える

指導と評価の一体化

シミュレーションが大事！

20

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

Step5

◆「おおむね満足できる」(B)
つまづいて転んだ場面から「真っ青」や「おいおい泣き」等、登場人物の行動や気持ちが分かる叙述を複数抜き出して伝え合っている。

◆「努力を要する」(C)
【手立て】
・会話文に着目するなどおじいさんの言動がわかる部分を一緒に探す。
・そこからどのような気持ちが伝わるか聞く。

指導と評価の一体化

21

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

目標の実現のために、指導した結果を評価し、評価した結果を指導に生かす

目標と指導と評価の関連性

目標
単元で身に付ける資質・能力を明確にする。
→目指す児童生徒の姿を具体的に描く。

指導
資質・能力が身に付くよう、児童生徒の実態に応じて指導する。

評価
具体的な児童生徒の姿で、資質・能力が身に付いたか評価する。

指導と評価の一体化

Step 1

Step 2・5

Step 3・4

R6「指導と評価の一体化」による学習評価の充実・推進事業 実践報告資料より

22

学習評価の進め方～何を指導し、何を評価するのか～

動画で紹介

動画で紹介

23

令和7年度教育課程研究協議会

休憩...

24



協議会Ⅱ（演習Ⅱ）

第6学年
国語科学習指導書

本文名
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習

内容の要約
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習

1. 指導のねらい
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習

2. 指導のねらい
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習

3. 指導のねらい
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習

4. 指導のねらい
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習

5. 指導のねらい
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習

6. 指導のねらい
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習

7. 指導のねらい
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習

8. 指導のねらい
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習

9. 指導のねらい
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習

10. 指導のねらい
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習
 国語科「国語の文化」の学習

小学校第6学年【話すこと・聞くこと】「みんなで楽しく過ごすために」

25



協議会Ⅱ（演習Ⅱ）

5 本時のねらい

グループで、目的や条件に合わせて、互いの立場や意図を明確にしなが^ら計画的に話し合い、考えを^出けたりまとめたりして、「なかよし遊び」を決めることができる。

【評価規準】
【思・判・表（A(1)才）】

演習Ⅱ

小学校第6学年 【話すこと・聞くこと】「みんなで楽しく過ごすために」

26



協議会Ⅱ（演習Ⅱ）

単元の目標をもとに、①～③の具体を記入してみよう。

単元の目標

互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりできる。



【第4時の評価規準】 おおむね満足できる（B）の状況	
①何を評価するのか	
②何ができているのか	
③何で評価するのか	

27



協議会Ⅱ(演習Ⅲ)

④ 課題をすつむ 進行計画にそって、ポイントを整理して話し合おう。 ⑤ 応げる話し合いをする 私は「ドリーム」だよと思う。休み時間やらないで、みんな知っているし、歌うこともできる。みんなが歌いながら、私らの曲なのかゲームを振れないかと、言ったらもういこうと遊べるんじゃないし、ゲームを辞めてくれる人はいない。楽しみたい。 [REPLAY II] ⑥ 決まってる話し合いをする ⑦ 目的と条件から見た結果を出す ゲームを生み出せるのが楽しい。他校がないために、ゲームじゃなくでアスレチックを使うこと、ラッキーをさっさとすることです。まあ、５０分とかは「我々のルール」を作る時間を、「アスレチック」に残す。 ⑧ 本時の学びの振り返り 話し合いをしてよかったこと、課題も、よかった人を褒めよう褒める問題を解決する意見がいっぱいあるの面白いので考えられれた。よかったこと、気になったこと、疑問点などいろいろあった。話がそのおかげで、口にはんが条件に対して考えていたことがあって、目的や条件も明確なことを大事だなあと思いました。	ページ」の役割分担をし、討論に話し合いを進める。 ⑨ 観察していて、よかった人をお礼の手紙につける。 [評価欄] 【特・別・表（A）(O)】 [REPLAY III]
--	--

小学校第6学年 【話すこと・聞くこと】「みんなで楽しく過ごすために」

28



協議会Ⅱ（演習Ⅲ）

①質問をして話し合いを広げてみましょう。



私はドッジボール

ハンデ付き氷おに

だるまさんがころんだ

➔

さらに具体的にした子どもの姿（学習活動）

小学校第6学年【話すこと・聞くこと】「みんなで楽しく過ごすために」

29



協議会Ⅱ（演習Ⅲ）

②共通点や相違点をもとに話し合いをまとめてください。



➡

さらに具体的にした子どもの姿（学習活動）

小学校第6学年【話すこと・聞くこと】「みんなで楽しく過ごすために」

30

協議会Ⅱ（演習Ⅲ）

③具体的にした子どもの姿に迫る手立てを考え
てください。

さらに具体的にした子どもの姿（学習活動）	さらに引き上げる手立て（指導・援助）

小学校第6学年【話すこと・聞くこと】「みんなで楽しく過ごすために」



31

Q1 「評価」をするとき、
何を見直せばよいの??

Q2 「指導と評価の一体化」って、
具体的にはどうすればよいの??



32

諸連絡（小学校）

下記URLもしくは二次元コードから事後アンケートにお答えください。

受講後アンケート



<https://logoform.jp/form/T8mB/1097458>

岐阜県の幼児教育実態調査
「幼児期の終わりまでの育ってほしい姿」
について（小学校教諭等）



<https://forms.office.com/r/E4Knd9mb8G>

ご回答いただいた方から終了となります。
ありがとうございました。



33